

神川小学校の児童と保護者による「よりよい学校を作るためのアンケート」

集計結果

保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動にご協力たまわりますこと、誠にありがとうございます。7月には、保護者の皆様にアンケートのご回答をいただきましてありがとうございました。また、6月中旬には児童にも「自分のふりかえりアンケート」を実施しました。

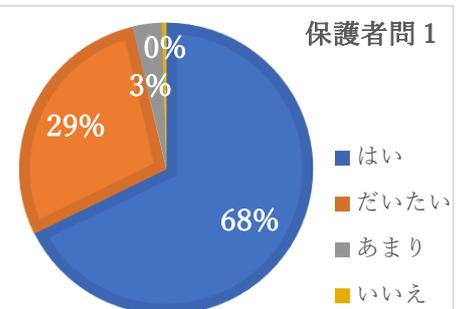
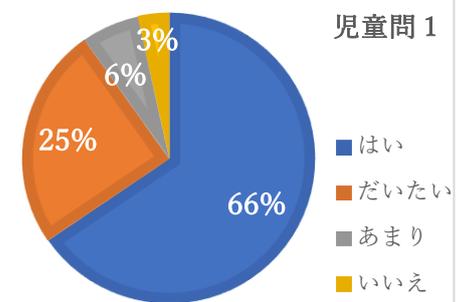
今回の結果を2学期の学校運営、各学年・各学級運営に生かし、12月上旬に再度アンケートをとる予定であります。

問1 学校生活は楽しいですか

ほぼ昨年度と同じ91%の児童が肯定的な回答をしています。本年度の学校のめざす姿「子どもも先生も学校の楽しさをともに味わう学校～わくわくしよう～」はおおむね達成できていると考えられます。しかし、「あまり」「いいえ」の回答が9%あることを大切に受けとめ、2学期はさらに肯定的に感じる児童が増えるように、より楽しい学校づくりをめざして活動していきたいと思えます。

問1 お子さんは楽しく学校に行っていますか

96%の保護者様から肯定的な回答をいただきました。学校を楽しいと感じられるような、自ら追究したくなる授業づくり、気持ちの通じ合う笑顔のあいさつ、思い切り汗を流して体を動かす遊びや運動を通して、明日の登校が待ち遠しくなるような学校づくりを進めていきます。

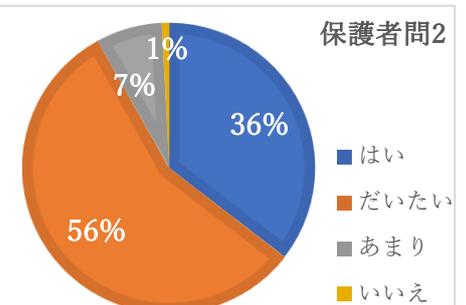
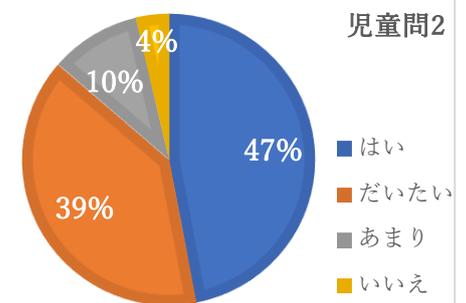


問2 学習は楽しくわかりやすいですか

ほぼ昨年度と同じ86%の児童が肯定的な回答をしています。しかしながら、「はい」の割合が減り、「だいたい」の割合が増えています。また、問1同様に「あまり」「いいえ」の14%の回答も見落とせません。2学期は、よりいっそう児童が「授業のめあて」や「めあてを達成するための手だてや方法」を捉えやすくする工夫をし、授業改善を進めていきたいと思えます。

問2 お子さんは、学校の授業で「楽しさ」「わかりやすさ」を感じていると思いますか

約92%の保護者様から「楽しさ」「わかりやすさ」を感じていただいていることがわかりました。しかし記述回答では、「宿題が全く理解できていない」「授業参観で見ているように見えない」というご意見もいただきました。単元に応じて、理解しやすいスモールステップの学習や、質問しやすいペア・グループ学を取り入れる等の工夫も取り入れながら、理解、定着につながる授業づくりに取り組んでまいります。

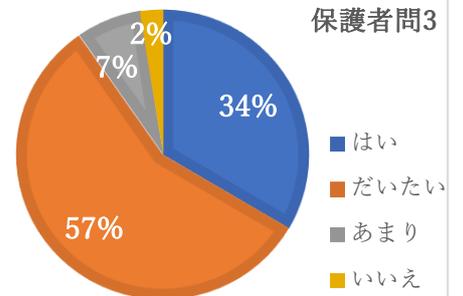
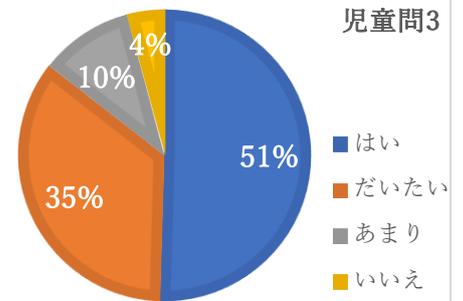


問3 授業では自分の考えをもち、みんなで考えを出し合いながら学習していますか

86%の児童が肯定的な回答をしています。昨年度より10%ほど肯定的な回答の割合が増加しています。2学期は、さらに子どもたちの「問い」を大切に学習を工夫し、「みんなで考える（ペア学習やグループ学習）」において、さらに子どもたち同士のかかわり合いを大切にしたり、発表やまとめの場を大切にしたりして、授業改善を進めていきたいと思っています。

問3 お子さんは、授業の中で自分の考えを持ち、自主的に学びに向かい、友だちと関わりながら学習を深めていると思いますか

約9割の保護者様より肯定的な回答をいただきました。子どもたちが、常に「なぜ？」を持ち、主体的に考え、友だちをはじめとする、人やものに関りながら、解決に向けて学びを深めることができるよう、授業改善に努めています。



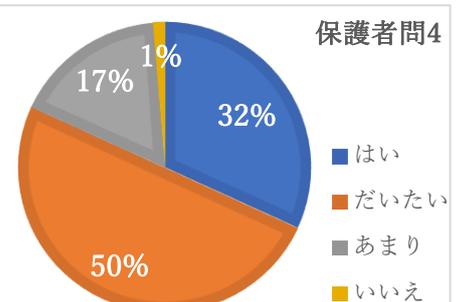
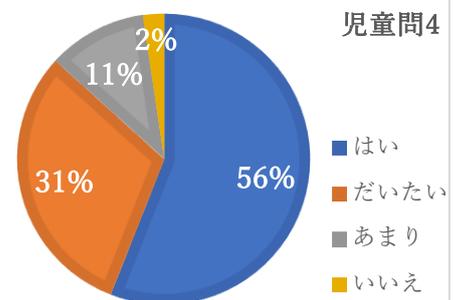
問4 自分からあいさつしていますか

昨年度と同じ87%の児童が肯定的な回答をしています。

神川小学校は「楽しく読む子」「あいさつする子」「元気に遊ぶ子」を今年度のめざす子どもの姿として取り組んでいます。2学期は、児童会活動やなかよし学年の交流などでみんなとつながる活動を大切にしたり、あいさつの大切さを考えたりし、進んであいさつできる姿を増やしていきたいと思っています。

問4 お子さんは日頃からからすすんであいさつができていますか

約8割の保護者様が肯定的な回答ではありましたが、「はい」と回答いただいた方が3割となっています。学校でも、子どもたちが自ら声を出してあいさつする姿はあまり多くないように思います。また、児童は9割近くが肯定的な回答をしているところの大人の感じ方とのズレも注目すべきところです。相手に伝わるあいさつの大切さを指導するとともに、私たち職員も積極的にあいさつをしていきたいと思っています。

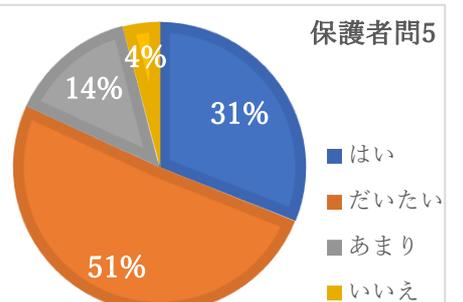


問5 困った時に先生は話を聞いたり一緒に考えたりしてくれますか

90%の児童が肯定的な回答をしています。しかしながら、昨年度より6%ほど肯定的な回答の割合が減少しています。また、「あまり」「いいえ」と回答した児童も10%おります。これらの回答を重く受け止め、2学期はよりいっそう日ごろの職員と児童とのかかわりを大切にしたり、スクールカウンセラーや相談ウィークなどを充実させたりし、さらに信頼関係を深められるようにしていきたいと思っています。

問5 お子さんは、困ったことなどを、担任をはじめとする学校職員に相談できていると思いますか

約8割の肯定的回答で、昨年度より約2割の減少となっていることについて、学校としても重く受け止めています。年3回の児童アンケートと年3回の相談ウィークの設定の他、かんがわ教室の子と親の相談員の常駐、上田市、長野県、それぞれのスクールカウンセラーによりカウンセリングの相談窓口を設置しています。また、学年活動を充実させ、学年どの職員とも話ができる体制づくりの他、管理職も教室に入る機会を多くして、子どもたちと話ができるようにしていきたいと思っています。



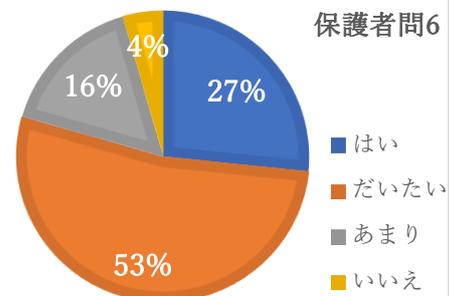
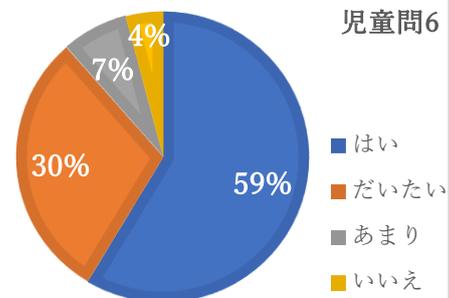
問6 神川地区のことを学ぶ学習は楽しいですか

昨年度と同じ 89%の児童が肯定的な回答をしています。今年度も地域の皆様にご協力をいただきながら、各学年様々な教科を通して「ふるさと学習」を進めていますが、まだまだ工夫の必要性もあると捉えます。

2学期はさらに子どもたちの意識を大切に「ふるさと学習」となるように工夫をし、地域に愛情をもてるようにしていきたいと思えます。

問6 お子さんは『神川の特徴をいかした学習』や『地域・養護学校などとの交流』に興味を持っていますか

8割弱の保護者様が「はい」「どちらかといえばはい」の回答でした。2学期は、国分寺史跡公園全校清掃の他、総合的な学習の時間、生活科の学習が深まる時期でもあります。山本鼎先生のお言葉「自分が直接感じたものが尊い」にあるように、地域の人、もの、ことに直接触れて学ぶ学習を大切にしていきたいと思えます。

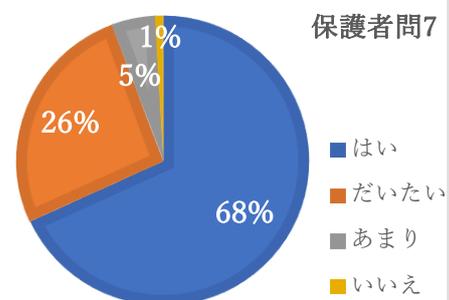
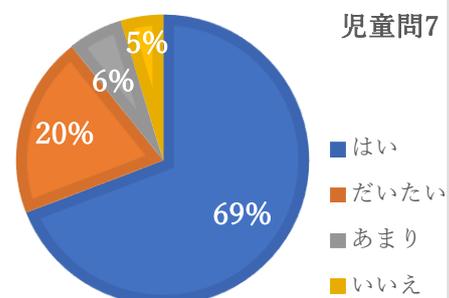


問7 楽しんで体を動かしていますか

ほぼ昨年度と同じ 89%の児童が肯定的な回答をしています。休み時間にも楽しく体を動かす子どもたちが多く見られます。2学期も引き続き、スポーツテストの結果や考察なども考慮しながら体育の授業を充実させたり、身体みがき体操や Rainbow Walking(歩行ケア)など様々な形で体を動かしたりしながら、運動に親しむ機会を広げていきたいと思えます。

問7 お子さんは、楽しんで体を動かしていますか

94%と、昨年度より肯定的な回答が増加していることに加え、「はい」の回答が昨年度同時期の2倍近くとなっていることは、今年度の重点目標でもあります「元気に遊ぶ子」の達成でもあり嬉しいことです。2学期、気温が下がっていきませんが、寒さに負けず体を動かし元気な体を作ることができるよう、引き続き、遊び場の整備や、楽しい体育の充実に努めていきます。

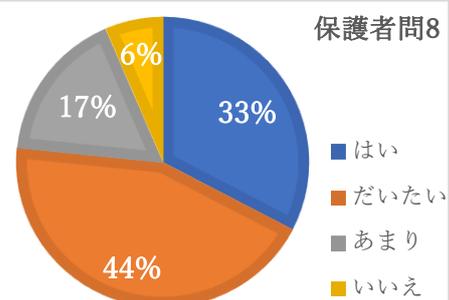
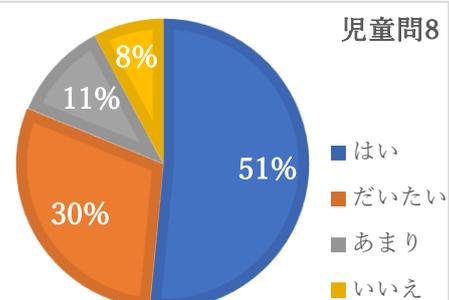


問8 家でスマホやゲームをする時間やルールを守れていますか

81%の児童が肯定的な回答をしています。しかしながら、昨年度より5%ほど肯定的な回答の割合が減少しています。スマホやゲームに関しては、家庭の時間でのこととなりますが、学校では各学年発達段階に合わせて、情報機器の使い方についても学習を進めています。ご家庭でも再度使用状況をご確認ください。

問8 お子さんは、家庭で決めたメディアの時間や使い方のルールを守れていますか

昨年度とほぼ同じ 76%の保護者様が肯定的な回答でした。また、「はい」の回答は昨年度より10%近く増加しています。ただ、子どもたちの会話にはゲームや動画の話題が多く出てきますし、遅い就寝時刻が聞かれることもあります。メディア使用の時間や内容について、今一度、ご家庭でのルールの明確化や見直しをお願いします。なお、メディアコントロールウィークは、第一中学校のテスト期間に合わせて設定しています。ご家庭でもこの期間を意識し、家族みんなでメディアとの付き合い方を見直す良い機会としていただければと思います。学校でも、メディアリテラシーを高める授業や情報共有を進めていきます。



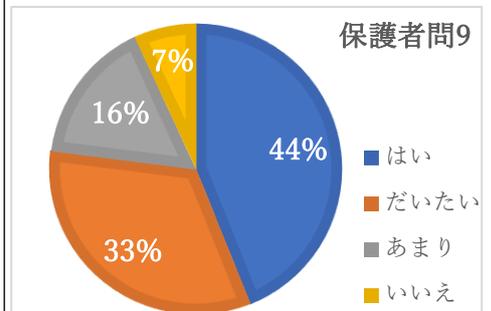
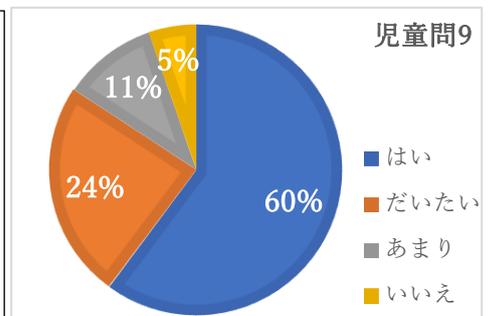
問9 自分から進んで宿題をしていますか

ほぼ昨年度と同じ84%の児童が肯定的な回答をしています。しかしながら、「はい」の割合が減り、「だいたい」の割合が増えています。

宿題の取り組み方は一人ひとり違ってきます。自主学習への取り組みを踏まえて、学習の充実につながるように、学校とご家庭で連携しながら、取り組んでいきたいと思っております。

問9 お子さんは、自分から進んで宿題をしていますか

肯定的な回答は、昨年度から下がり、8割に届きませんでした。これからの子どもたちに必要なのは「学びの調整力」です。宿題は学びを日常生活に結びつける機会であり、子どもたちが主体的に取り組むことで自己調整力をつける助けとなります。宿題に取り組むことで、子どもたちは個々に適したペースで学びを進める力を養っています。学校も、子どもたちが興味を持ちながら取り組める方法を考えていきたいと思っております。



<二学期の重点的な取り組み>

4 すすんであいさつ

- 「されたら返すあいさつ」から「自ら相手に伝えるあいさつ」へ。
 - ・あいさつの必要性を、道徳等を通して実感できるようにしていきます。
 - ・児童会とタイアップして、子どもたち自らが取り組むあいさつをめざします。
 - ・11月のなかよし月間にて、重点的にあいさつを自分から進んで行うことができるような取り組みをします。
 - ・職員も自らあいさつをして雰囲気づくりをしていきます。

6 地域学習,地域交流

- 「神川の特徴をいかした学習」の充実と情報発信
 - ・二学期は、総合的な学習の時間、生活科充実期です。
 - 神川ならではの地域素材を生かした学習で達成感を味わうことを目指します。
 - ご家庭へも情報発信をしていきます。

8 メディアコントロール

- メディアコントロール週間をきっかけとした自己管理能力の育成
 - ・メディアコントロールウィークでは、期間中に目標を再確認するなど継続的な指導をしていきます。
 - ・PTA 常任委員会でもメディア利用について話題にするとともに、学級懇談会の在り方についてもご意見をいただきながら充実に努めていきます。

令和7年 8月 22日

神川小学校保護者様

上田市立神川小学校長 宮島 哲也

7月 学校評価アンケートご要望に関する回答

ご多用の中、アンケートにご記入いただきましてありがとうございました。お寄せいただいたご要望・ご意見に関して回答させていただきます。

書面ゆえ、お書きいただいた意図に十分お応えできない面も多々あるかと存じます。お読みいただき、ご不明な点等ありましたら遠慮なく学校までお問い合わせください。なお、個人が特定されないよう、また、書面の都合により、お寄せいただいた文章から一部を抜粋・編集させていただきましたこと、あらかじめご承知おきください。

○学校生活について

・算数の宿題で全く理解ができていない。授業参観で見ている授業の内容を理解しているように見えない。

算数の理解が不十分とのご指摘、ありがとうございます。授業や宿題の内容が定着するよう、個別の声かけや補足説明を通じて支援していきます。すぐに気づけなかったことは学校としても課題と受け止め、今後はより丁寧に児童の学習の様子を見守っていくよう努めます。

・学校での様子が分からなすぎる。問題が起きたらすぐに保護者に連絡が欲しい。

問題が生じた際の連絡については、今後さらに丁寧な情報共有に努めてまいります。担任も日々の対応に苦慮する場面がございますが、保護者の皆様との連携を大切にしながら、よりよい支援を目指して取り組んでいきます。

・「友達との関わりの中で嫌な思いをしていることがある。」と、本人は言っていますが、相談するほどでもないからまわりに相談はしていないとのこと。受け流すことも大切と伝えていきます。

児童が日々の人間関係の中で感じる違和感や不安は、たとえ小さなことであっても大切に受け止めるべきものと考えております。「相談するほどではない」と感じている背景には、話しても伝わらないのではという思いや、遠慮の気持ちがあるのかもしれません。そのような声にも気づけるよう、日々の関わりの中で児童の表情や言葉に丁寧に耳を傾け、安心して話せる雰囲気づくりに努めていきます。また、受け流す力も大切な一方で、必要な場面では適切に助けを求められるよう、自己表現の方法についても支援していきたいと考えています。

・水筒を持たせていますが、毎日、半分くらいのもまなので、水分補給を促して欲しい。

・夏の暑さが心配です。熊谷市の小学校のように日傘の習慣がつくと良いなと思います。

残暑が厳しい時期が続いておりますので、児童の健康管理には一層の注意を払っております。水筒の中身が残っているとのご指摘につきましては、こまめな水分補給の声かけを継続し、児童自身が意識して水分をとれるよう促していくつもりです。また、暑さ対策としては、帽子の着用や日陰の活用、登下校時の水分補給などを徹底しております。日傘の活用につきましては、安全面や管理面の課題もございますが、熊谷市の取り組みなども参考にしながら、今後の検討材料とさせていただきます。引き続き、児童が安心して過ごせる環境づくりに努めていきま

・元気が良いクラスで、ちょっとウルサイようで困るときがあるようです。勉強する時にはもう少し静かにしてもらいたいと言っています。

・クラスの雰囲気がよくないからか、すごくイライラしながら帰ってくることもある。暑いのもあるかもしれません。

「元気が良いクラスで、少し騒がしく感じることもある」「勉強する時にはもう少し静かにしてほしい」といった児童の声を聞き、学校としても学習に集中できる環境づくりの大切さを改めて認識しております。また、クラスの雰囲気や気温などの影響もあり、イライラした様子で帰宅することがあるとのこと。日々の学校生活の中で、児童が安心して過ごせるよう、環境面・心理面の両方に目を向けていく必要があると感じております。

今後は、授業中のメリハリを意識した指導や、児童同士の関係づくりに向けた働きかけを通じて、落ち着いて学べる雰囲気づくりに努めてまいります。また、気温や体調面への配慮も含め、児童の様子を丁寧に見守りながら、必要に応じて声かけや対応を行ってまいります。

・机がガタガタしていて使いづらいようです。

・参観が道徳と家庭科だったので、算数や国語も見たいです。

「机がガタガタしていて使いづらい」との児童の声を聞き、学校としても、日々の学習に集中できる環境を整えることの大切さを改めて感じております。教室内の備品については、担任も日々確認をしておりますが、気になることがあれば、遠慮なく直接お伝えいただければと思います。些細なことでも、児童の学びに関わることは大切に受け止めております。

また、授業参観について「道徳や家庭科だけでなく、算数や国語の授業も見たい」とのご希望もいただきました。参観授業の教科は、年間の教育計画や授業の進度、公開しやすい内容などを踏まえて決定しておりますが、保護者の皆様の関心の高い教科についても、今後の計画に反映できるよう検討してまいります。こちらも、担任に直接ご希望をお伝えいただくことで、より柔軟な対応ができる場合もございます。

・アンケートですが、名前を記入するので本心で書いていない、と言っている時もありました。(卒業した上の子も)

児童から「名前を書くとき本音が書きづらい」との声がありました。このような声は、保護者の方の思いを反映している場合もあると感じています。学校としては、児童一人ひとりの状況に寄り添うため、記名式のアンケートをお願いしていますが、記入しづらさを感じる児童もいることは十分承知しております。今後は、児童が安心して自分の思いを伝えられるような工夫や、記名・無記名の使い分けについても検討していく方針です。

○その他

・給食のコップパンに金属片の異物混入があった件について、学校の対応に不安が残りました。異物の中でも金属片という危険異物にもかかわらず提供中止ではなく、担任のものと交換したという対応のみでよかったのでしょうか？製造工程での混入であれば他のパンにも更に細かい異物が混入している可能性も十分あるかと思えます。また原因は調査中とのことでしたが、その後のご報告がありません。具体的に何の金属片だったのか、原因や対策などの詳細を公表すべきだと思います。

このたびの異物混入につきましては、児童の安全を第一に考え、発見後すぐに該当のパンを回収し、給食センターへ連絡のうえ、原因の調査を依頼いたしました。調査の結果、センターの調理場に該当する金属片は確認されず、現時点では混入経路の特定には至っておりません。今後も、万が一の事案に対して迅速かつ丁寧な対応を心がけるとともに、保護者の皆様への情報提供についても、できる限りの配慮をしていくつもりです。

・1クラスの人数が多いため3クラスにさせていただきたいです。その方が子供たち自身もしっかり見てもらえて良いと思いますし、何よりも先生方の負担も減ると思います。もちろん人数の決まりがあるのは承知の上です。

児童一人ひとりに丁寧に向き合える環境づくりは大切と考えておりますが、クラス編制につきましては国・県の基準に基づいており、現時点では変更が難しい状況です。なお、本校では、当該学年に「学習習慣形成」を目的とした職員を配置し、児童の学びを支える体制を整えております。今後も支援体制の工夫を重ね、より良い教育環境の実現を図っていく予定です。

・トイレが古すぎる、不便

学校施設の整備につきましては、児童が快適に過ごせる環境づくりのためにも重要であると認識しております。トイレの老朽化については、教育委員会とも連携しながら改善の要望を継続しているところですが、現時点では大規模な改修には至っておりません。清掃については、児童にも衛生意識を持って取り組むよう声かけを行っておりますが、苦手意識を持つ児童も多く、十分に行き届かない場面もあるのが現状です。PTA 作業でもご協力いただきながら、できる限り清潔な環境を保てるよう努めておりますが、今後も工夫を重ね、少しでも快適に過ごせるよう改善に取り組んでいきます。

・学校での様子の写真を購入できるのはありがたいのですが、写真の解像度が低く、集合写真で個人の顔がわかりにくいレベルです。時代に合った写真提供ができるようにしてほしいです。

学校生活の様子を写真でご覧いただけることは、保護者の皆様にとって大切な機会であると認識しております。一方で、学校での写真撮影は、児童の学習活動の記録としての役割も担っており、教育的な目的のもとで実施しております。ご指摘の画質につきましては、より見やすく、思い出として残しやすい写真の提供を目指し、今後の改善の可能性について業者とも相談を重ねてまいります。限られた環境の中ではありますが、児童の成長の記録をより良い形でお届けできるよう、工夫していきたいと思っております。

・入学式時、1年と6年以外も、コロナ前の様に午前からの登校にして頂けたらとても、ありがたい。

一学期始業式当日の登校時刻につきましては、学校としても、できるだけ通常に近い形での運営が望ましいと考えております。しかしながら、同日に学区内の中学校でも入学式が行われる関係上、児童の安全確保や交通面の調整などを踏まえ、本校単独では判断が難しい状況です。今後も、地域全体の行事との調整を図りながら、より良い運営方法を検討してまいります。

・子供達の授業の様子を見るために授業参観を楽しみにしているのですが、授業中にも関わらず親同士で会話をしているのがすごく気になります。授業内容も全く入ってこずとても不愉快です。話のある方は廊下の方でお願いしたいです。

授業参観は、子どもたちの学びの様子をご覧いただける貴重な機会です。そのため、授業中の私語につきましては、学校からも毎回お願いをしているところです。保護者の皆様には、授業の雰囲気大切にいただき、やむを得ずお話が必要な場合は、廊下など教室外でお願いいたします。今後も、子どもたちが集中して学べる環境づくりにご協力いただけますよう、よろしくお願いたします。

・駐車場の問題（特に雨天時）が深刻のように思えます。雷雨時のお迎えの通知が来た日、小学校前の道路が渋滞気味となり、二車線にも関わらず右折待ちの車を後続車が次々に追い越し、何度も危なげな状態がありました。（具体的に、追い越しを掛けた後続車が対向車線の車にぶつかりそうになっていたり、右折出来る状況なのに後続車が追い越すために曲がれず、長時間そのまま動けなかったり等）致し方のないことではありますが、せめて誘導員をつけるなど…安心して迎えに行くためにも事故の対策や一般の方の車両の妨げにならない対策をお願いしたいです。

・悪天候時のお迎えの件でお願いがあります。どうしても、親が迎えに行けず近くに住む祖父母にお願いすることになるのですが、高齢であり3階の教室まで行くことがかなり大変だったとのことなのです。事務室などに声をかけさせていただき、3階の6年生の教室に連絡していただくことは可能でしょうか。できれば、何かの方法で対応を検討いただきたいと思います。

雷雨などの悪天候時、小学校前の道路が渋滞し、危険な状況が生じているとのご指摘いただきました。特に右折待ちの車両に対して、後続車が無理な追い越しをする場面が見られ、事故につながりかねない状況であったとのこと。学校としても、児童の安全はもちろん、保護者の皆様が安心してお迎えできる環境づくりが重要だと認識しております。可能な範囲で、職員も誘導できればと思います。

また、急なお迎えのお願いに際しましては、保護者の皆様に迅速にご対応いただき、心より感謝申し上げます。特に、保護者の方が迎えに来られない場合、高齢の祖父母の方が代わりに来校されるケースもあり、3階の教室までの移動が大変だったというお声もいただいております。現状では、事務職員の業務や人員体制の都合上、すぐに柔軟な対応を行うことが難しい場面もございますが、児童の安全とご家族の負担軽減のため、可能な範囲での支援方法について今後も検討を重ねてまいります。たとえば、事前の連絡による対応準備や、職員間での連携強化など、小さな改善から取り組んでいければと考えております。

さらに、9月中旬から12月にかけて神川新橋の工事が予定されており、学校周辺の通行止めや校庭への進入場所の変更などが生じる見込みです。この期間中は、通常以上にご不便をおかけすることが予想されますが、児童の安全確保のため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。詳細につきましては、改めてご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。

・ヘルメットを被らないで自転車に乗っている児童がいるので、非常に危ないと感じています。

自転車の安全利用につきましては、学校でも継続して指導を行っています。特にヘルメットの着用は命を守る大切な習慣であることを、授業や朝の会などで繰り返し伝えていきます。ただし、下校後の行動につきましては学校の目が届きにくい時間帯でもあるため、家庭での声かけや見守りも大変重要です。今後も地域や保護者の皆様と連携しながら、児童が安全に過ごせるよう啓発と支援を続けていきます。

その他、

・水曜日の2時間目休みが長くなり、たまに先生とも遊べて楽しいようです。忙しいなか子供達と休み時間を過ごす時間をとって頂きありがとうございます。色々なところで担任の先生でない先生と交流出来る子供も刺激を受け学校生活を楽しんでいるようです。

・学級の様子が少し心配でしたが、学校全体の先生方に見守っていただき、ありがたいです。

・先生方のおかげで毎日楽しく登校しています。感謝しています。

等々の励ましのお言葉もいただきました。ありがとうございました。今後も、保護者の皆様のお声を大切にしながら、児童一人ひとりが安心して笑顔で過ごせる学校づくりに努めてまいります。

上田市立神川小学校
校長 宮島 哲也
Tel.22-5302